



一般社団法人
千代田中央文化交流推進機構

令和5年度 事業報告書

令和6年11月



理事長からのご挨拶



一般社団法人「千代田中央文化交流推進機構」は、平成30年12月にオープンした神田明神文化交流館『EDOCCO』を交流の拠点として、江戸東京の中心でもある千代田・中央両区とその周辺地域で継承してきた優れた伝統文化と新しいカルチャーを多くの人々に発信しながら地域社会に貢献することを主たる目的として、令和元年11月に設立されました。

これまで観光庁や観光財団等の支援を受けたナイトタイムエコノミーの活性化事業をはじめ各種事業や対談企画またコンサート等を実施して活動を重ねてきました。

令和4年10月から事務局体制を整備して更に活動の幅を広げて、新しい文化の鼓動を生んで行きたいと考えております。今後とも「千代田中央文化交流推進機構」へのご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人千代田中央文化交流推進機構
理事長 清水祥彦

一般社団法人 千代田中央文化交流推進機構とは

一般社団法人千代田中央文化交流機構は、日本の伝統芸術から最先端の文化まで、日本の文化芸術を国内外に広く発信し、世界の人々との交流を深め、東京都と千代田区・中央区の文化発展に寄与すべく設立されました。東京・江戸の中心に位置する神田明神の文化交流館「EDOCCO」を基点として、伝統を尊重しながら、新しい文化・価値観を地域の方々と一緒に共有・共創する活動を行なってまいります。

ロゴの意味



千代田区と中央区を通じて日本文化を外へへと発信する様を表現し、また協力しあうことで日本文化をさらに発展できるようにとの意味を込めました。

団体概要

- 【名称】 一般社団法人千代田中央文化交流推進機構
- 【沿革】 令和元年11月25日 設立
- 【住所】 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-4 ビルデンス石村 2階
- 【目的】 当法人は、東京都と千代田区・中央区の文化発展に寄与するとともに、伝統から最先端の文化に至るまで、日本の文化・伝統を広く紹介しながら日本と世界の人々との交流を深めて、伝統を遵守しながら新しい文化と価値観を共創し、令和12(2030)年に迎えるSDGs(持続可能な開発目標)のためのアジェンダも意識した文化継承広域連携組織として、様々な社会貢献の可能性を追求することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。
 1. 日本の各種文化の国内、国外への発信
 2. 日本の各種文化の体験ワークショップの開催
 3. SDGs(持続可能な開発目標)の推進
 4. 文化芸術等に関する事業の支援
 5. 老若男女の交流の機会の創出
 6. 東京都と千代田区・中央区での地域貢献
- 【活動範囲】 東京都、千代田区、中央区
- 【役員】

理事長	清水 祥彦	宗教法人神田神社	代表役員宮司
理事	清原 正光	株式会社 CoCoRo	代表取締役社長
	山田 勝一	株式会社 DBS	代表取締役社長
	三田 芳裕	株式会社明治座	代表取締役社長
監事	菊池 重光	宗教法人神田神社	禰宜
事務局長	小林 洋志	株式会社 TOKOWAKA	代表取締役社長

<令和5年度 理事会・総会等の開催記録>

1. 令和5年4月20日 理事懇談会
2. 令和5年5月18日 理事懇談会
3. 令和5年5月26日 第1回 理事会
4. 令和5年5月26日 第4期 定時社員総会
5. 令和5年6月22日 理事懇談会
6. 令和5年7月27日 理事懇談会
7. 令和5年8月7日 臨時理事会
8. 令和5年9月28日 第2回 理事会
9. 令和5年11月30日 臨時社員総会
10. 令和5年11月30日 臨時理事会
11. 令和5年12月21日 第3回 理事会
12. 令和6年2月1日 理事懇談会
13. 令和6年2月22日 理事懇談会
14. 令和6年3月28日 理事懇談会

< 令和5年度事業実績 >

1. 文化支援事業（社団が中心となって実施）

音楽による解体新書「能と古事記」

令和5年7月4日(火)18時より令和の間にて、安倍昭恵様主催「能と古事記」を開催。出演者は歌 深結氏、ピアニストJaXon氏、笛 松田弘之氏、小鼓 大倉源次郎氏、司会 草野仁氏。参加者85名。社団は共催として申込と入金管理を担当。



2. 地域連携事業（地域活性化のために神社と一体で実施）

①鎮守の森コンサートvol.3

令和5年6月28日(水)17時30分より、明神会館館彩の間にて開催。出演者は、ピアニスト三原有紀氏、矢野雄太氏。ゲストトークは、東京藝術大学 副学長の中村政人氏。第1部コンサート参加者が35名、第2部の交流会参加者85名の計115名が参加。

千代田区文化助成事業として実施。



②紅葉ライトアッププロジェクト2023

令和5年11月23日(木)～12月8日(金)の16日間、毎日17時30分から20時まで、境内の銀杏の木を中心にライトアップを実施。公益財団法人東京観光財団の「秋のライトアップモデル事業助成金」を活用。秋の開催は2回目。合計5,900人が来場した。



③ 明治大学 International Week in Meiji

令和6年2月19日(月)13時より「International Week in Meiji」をEDOCCO STUDIOにて開催。ポルトガルの企業60名様をお迎えし、清水宮司のご挨拶、神職3名による雅楽演奏を披露。昼食は雅のお弁当をご用意。



④ 神田明神界限「お散歩マップ」の作成

地域連携施策の一環として神田明神エリアへの来街者の増加とエリア内の回遊性を高めるべく、参道や明神下の飲食店を紹介する「お散歩マップ」を制作、5,000部を掲載店と文化交流館、千代田区観光協会の観光案内所等にて配布。マップ制作を契機に、地域関係者との交流会を開催。天乃屋さんなど近隣店舗や宮本町会の方と清水宮司ほか4名の神職にご参加いただき、今後の地域連携について意見交換を行った。



4. 神社からの受託事業

(神社からの委託)

① 創建千三百年記念事業パンフの制作

「神田神社創建千三百年記念事業のご案内」という企業向けパンフレットの制作を担当。神田祭特別観覧席等にて配布を行った。



② 令和5年神田祭 特別観覧席

令和5年5月14日(日)10時～18時に、神社からのご依頼にて、神田明神ホールで「令和5年神田祭 特別観覧席」の運営を担当した。氏子総代、都知事、区長、東商・会頭など、行政、企業、教育関係、芸能関係、駐日大使館等、各界のVIP350名が参加され、御神輿宮入の様子をご観覧頂いた。飲食は明治座様に依頼した。



5. 専門領域支援事業

(新時代への対応について神社を支援)

プライバシーマークの取得

個人情報保護法の強化を受けて、令和5年3月に社団としてプライバシーマークを取得。神社担当者との情報共有を進めた。2026年3月更新。





一般社団法人
千代田中央文化交流推進機構
Chiyoda Chuo Cultural Exchange Promotion Association

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-4 ビルデンス石村 2 階
電話：03-6206-0131 FAX：03-6206-0116
web：https://jp-culture.or.jp/



令和4年12月発行

